

総合計画実施計画策定及び行政評価シート

対象年度	令和 5年度								
事務事業名	市民参画・市民活動支援事業						予算事業名	市民参画・市民活動支援事業費	
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	
			02	01	13	1101	経常経費		
総合計画体系								事業の区分	主要事業
									重点事業
								担当課係等	まちづくり協働課 協働推進係
事業期間	継続 (平成19年度～ 年度)								
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】					【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
地域コミュニティの活性化とともに住民参加のまちづくり推進体制を確立し、市民、企業及び行政がともに考え行動する「協働のまちづくり」を実現する。					第5次総合計画後期計画の方針として、市民をまちづくりのパートナーとして位置づけ、市民と協働して進めるための体制づくりを行うとともに、自主的な活動を促進するとして「協働のまちづくりの推進」が明記された。				
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】					【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】				
<ul style="list-style-type: none"> ・協働のまちづくり活動報告市民講座 ・協働のまちづくり推進委員会の開催 ・ふれあい出前講座の開催 ・公募型補助金制度の実施 (平成21年度から) ・NPO法人設立認証事務 (平成27年度から) ・出会い応援団体活動補助金制度の実施 (平成30年度から) ・まちづくり市民連続講座 [一般 (令和元年度から) 高校生 (平成29年度から)] 					市民、または市内に通勤や通学し、活動を行っている個人、団体、企業など。 【事業をとりまく環境の変化】 市民の協働のまちづくりに対する関心は高まってきているものの、内容を理解しているとは言い難い状況である。公募型補助金については、連続講座修了者がスタートアップ事業として取り組む団体もある。市民活動に取り組む団体や個人は全体的に高齢化しており、担い手の育成が求められる。				
【令和 5年度 事業内容】			【令和 6年度 事業内容】			【令和 7年度 事業内容】			
協働のまちづくり活動報告市民講座 協働のまちづくり推進委員会の開催 ふれあい出前講座の開催 公募型補助金制度の実施 NPO法人設立認証事務 出会い応援団体活動補助金制度の実施 まちづくり市民連続講座 (一般、高校生)			協働のまちづくり活動報告市民講座 協働のまちづくり推進委員会の開催 ふれあい出前講座の開催 公募型補助金制度の実施 NPO法人設立認証事務 出会い応援団体活動補助金制度の実施 まちづくり市民連続講座 (一般、高校生)			協働のまちづくり活動報告市民講座 協働のまちづくり推進委員会の開催 ふれあい出前講座の開催 公募型補助金制度の実施 NPO法人設立認証事務 出会い応援団体活動補助金制度の実施 まちづくり市民連続講座 (一般、高校生)			
■ 事業費									
			R03年度	R04年度					
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0		
	県		支	出	金	0	0		
	地		方		債	0	0		
	そ		の		他	50	1,000		
	一		般		財	1,641	1,719		
歳 入 計 (千 円)			1,691	2,719					
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)		金額 (千円)	金額 (千円)					
	01	報酬	45	135					
	07	報償費	126	194					
	08	旅費	0	22					
	10	需用費	99	148					
	12	委託料	796	929					
	13	使用料及び賃借料	1	56					
	18	負担金補助及び交付金	624	1,235					
	歳 出 計 (千 円) (A)			1,691	2,719				
	伸 び 率 (%)				60.79				
備 考	総合計画117ページ、139ページ 予算書57ページ								

令和 3年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R03年度	R04年度	R05年度
活動 指標	ふれあい出前講座	回	目標	40.00	50.00	50.00
			実績	28.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	ふれあい出前講座参加人数	人	目標	100.00	400.00	400.00
			実績	526.00	0.00	0.00
	公募型補助金交付件数	件	目標	15.00	18.00	18.00
			実績	12.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	協働のまちづくりを推進するため、市民活動に対する支援は必要性の高い事業である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	協働のまちづくり推進を目的とした人材育成事業及び補助制度等があり、行政主体で行うべき事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	協働のまちづくりを推進するため、必要な施策を行っている。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	市民活動支援センターを開設以降、業務の範囲が拡大傾向にある。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市内全体を対象としている。
有効性	成果向上の余地	B どちらも言えない	協働のまちづくりの考え方は徐々に市民に浸透しつつあるが、理解や認識にバラツキがある。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	協働のまちづくりの考え方は徐々に市民に浸透しつつあるが、理解や認識にバラツキがある。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
協働のまちづくりの考え方は徐々に市民に浸透してきているが、全体的にはまだ理解度が低い。市民向け連続講座やセミナーを企画しても参加者が少ない状況である。 公募型補助金制度は、連続講座修了者である高校生がスタートアップ事業として取り組むようになったが、全体的に高齢者の団体が多く、担い手の育成が必要である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
協働のまちづくりに対する理解度を高めるため、市民講座を継続して実施する。 市民講座では、市民に興味を持たれる企画となるよう、講座内容、開催時期、開催時間等を検討したうえで、広告媒体を有効に活用する。 公募型補助金では、広報やホームページで継続して取り上げるほか、ケーブルテレビ等の広告媒体にも情報の提供に努める。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 市民の主体形成が図れるような地域づくりをしていく。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。</p>